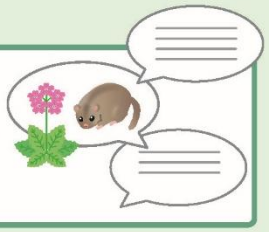
資料１

軽井沢町版レッドデータブック策定に関わる今後の取組み（案）

令和９年　４月～５月ごろ

レッドリストに関するパブリックコメント

●整理したレッドリスト候補種について、意見募集



令和９年　４月ごろ

講演会 1　軽井沢町版レッドデータブック策定の取組みについて

●レッドデータブックの説明
●軽井沢の環境についての紹介



令和９年　４月～８月ごろ

町民参加型の生き物調査（イベント）

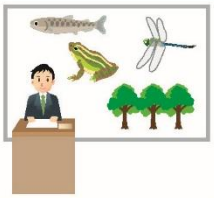
●アンケートアプリなどを用いて町内の希少な動植物の情報集め
●町民に町内の生き物への興味をもってもらう



令和10年　２月～３月ごろ

講演会 2　軽井沢における希少な生き物、大切な環境について

●レッドデータブックの周知



令和10年　３月

軽井沢町版レッドデータブックの完成

●レッドリストなど町の自然環境を考える基礎資料をまとめた冊子の発行



■令和9年度 講演会の開催内容(案)

第１回講演会：令和９年４月後半

【目的】

1）軽井沢町版レッドデータブックの取り組みについて、多くの町民・別荘所有者の方に知ってもらい、興味を持ってもらうことを目的とする。

2）町内の生き物への町民等の関心の向上

3）パブリックコメントおよび生き物調査の周知をあわせて行い、レッドデータブック関連イベントへの参加率の向上につなげる。

【対象とする層】

町民・別荘所有者（全年齢層を対象とする。）

【イベント内容案】

実施候補日	令和９年４月後半の休日
実施場所	町内施設 例：中央公民館 選定基準 ・多くの人が収容できる施設であること ・駐車場があること ・公共交通機関からのアクセスが容易であること （その他） ・生き物調査のプレ体験イベントを実施できる公園等が近くにあるとよい。
開催内容	・軽井沢町の生きもの・自然環境についての基調講演 ・レッドデータブックの取り組み紹介（事務局説明） ・パブリックコメントおよび生き物調査（イベント）の紹介（事務局説明） ※生き物調査に関しては、会場における体験ブース設置や野外での体験会の実施を検討。
講演者等	基調講演候補者　※町にゆかりの生物関連の著名人 

第2回講演会:令和 10 年2～3月ごろ

【目的】

- 完成したレッドデータブックのお披露目、レッドリスト種や重要な環境への理解と保全に向けた意識の向上

【対象】

町民･別荘所有者（全年齢層を対象とする。）

【イベント内容案】

実施時期	令和 10 年２～３月ごろ
実施場所	町内施設
開催内容	・基調講演（複数の委員による対談など、形式は要検討） ・軽井沢町版レッドデータブックの紹介（事務局） ・それぞれの生物の分類群ごとのレッドリスト種の紹介（専門部会委員） ・生き物調査（イベント）結果の紹介（事務局）
講演者等	・軽井沢町版レッドデータブック専門部会の委員等
備考	・絵や写真コンテストの表彰式を兼ねることも検討。 ・会場にてレッドデータブック概要資料の配布・パネル展示。

■令和９年度 イベント内容(案)　町民参加型の生き物調査

【イベントのねらい・目的】

- レッドリスト候補種や身近な自然・生物に対する興味・ふれあいを増やしてもらう。
- レッドデータブックおよび自然環境の保全に対する町民等の理解と意識の向上
- レッドリスト候補種に関する情報の収集

【イベント内容案】

- 令和 ９ 年４月～5 月ごろ実施予定のパブリックコメントとあわせて希少な生き物(レッドリスト候補種)の生息・生育情報を町民・別荘所有者から報告してもらう。
- 生き物調査の案内とあわせて、生物の絵や写真等のコンテストも併催することを検討。

実施期間	令和９年４月～８月ごろ
実施方法	・アプリを通して動植物情報を収集 ・調査の開始に関わるアナウンスを町 HP や広報などで行う。また、１回目の講演会でも周知する。 ※生物の絵や写真等のコンテストを併催することも検討。 ・集まった写真や情報は事務局にて精査したのち、レッドリスト、レッドデータブックの原稿にて活用 ・調査結果の概要をまとめて、町 HP や広報、２回目の講演会等で紹介。
対象の生物	レッドデータブック候補種を基本とした希少な生物。 レッドリスト候補種全般について情報を求めるが、特に情報を寄せてもらいたい種を少し絞って写真などを入れた対象種リストを提示する予定。
報告内容	確認日時、確認場所、確認した動植物、コメント、写真　　など
備　考	・写真等、集まった情報の取り扱いについても示して運用。